

# 令和8年度市・道民税申告書の書き方（おもて）

## ●「申告者」

全ての事項に記入してください。  
代理人が提出する場合は、代理人欄にも記入してください。  
勤務先欄について、勤務先がない場合は空欄または「無し」と記入してください。勤務先がある場合は、「飲食店〇〇」や「(有)〇〇建設の大工」などと具体的に記入してください。

## ●「本人に関する控除」

申告者本人が寡婦、ひとり親、障害者、勤労学生の一いずれかに該当する場合は次のとおり記入してください。  
・寡婦：□にチェックをして「事由発生年月」を記入。  
・障害者：「※障害の記入方法」を確認して記入。  
・ひとり親：□にチェック。  
・勤労学生：□にチェックをして、「学校名」を記入。  
※寡婦、ひとり親については、裏面「☆記入に関する注意点」をご覧ください。

## ※障害の記入方法

本人、同一生計配偶者、扶養親族が障害者の場合は次のとおり記入してください。  
身(身体障害者手帳)、精(精神障害者保健福祉手帳)、療(療育手帳)の場合は「身・精・療」のうち該当するものを○で囲んで、手帳に記載されている「等級」および「手帳等の交付年月」を記入してください。  
準(障がい福祉課にて発行する認定書)の場合は「準」を○で囲んでください。

## ●「社会保険料控除」「生命保険料支払金額」「地震保険料支払金額」

前年中に支払った保険料がある場合は該当する項目に支払った保険料の金額を記入してください。  
※源泉徴収票などに記入されている金額についても必ず記入してください。  
※控除額ではなく支払金額を記入してください。

## 令和8年度市・道民税申告書

住 所	釧路市黒金町7丁目5番地		生 年 月 日	明・大・昭 平・令	44 年	8 月	8 日	釧路市長 あて	コード番号					
フリガナ	クシ ロ タ ロウ		電 話	23-5151		受付				メモ				
氏 名	釧路 太郎		動 務 先	(有)〇〇建設 (鉄筋工)		年 月 日提出								
個人番号 (マイナンバー)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2		
代理人 氏名			続柄			電話								

1. 収入に関する事項（収入・所得がある方は、裏面の収入・所得の計算欄をご利用ください）

無職無収入( )	生活保護・非課税所得( )							
収入金額等	給与 内 専 給 公 的 年 金	2 4 0 0 0 0 0	所得金額	営業 農 業 不 動 産 配 当	1 5 0 0 0 0 0	雑 一 時		

2. 所得控除に関する事項 ※同一生計配偶者・・・申告者と生計を一にする配偶者で、前年の合計所得金額が58万円以下の人

本人に関する控除	寡婦	□	死別	□	離婚	□	生死不明	□	昭・平・令	年	月	□	勤労学生 (学校名)	□
配偶者・配偶者特別控除・同一生計配偶者	氏名	生年月日	個人番号	合計所得金額	障害の種類・等級	手帳等の交付年月								
扶養控除・特定親族特別控除	氏名	生年月日	個人番号	控除額	身・療 精・準	昭・平・令 年 月								
※1	氏名	生年月日	個人番号	控除額	身・療 精・準	昭・平・令 年 月								
16歳未満の扶養親族	氏名	生年月日	個人番号	控除額	身・療 精・準	昭・平・令 年 月								

雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類	小規模企業等共済掛金 所得税額	5 0 0 0
	損害金額	保険金などで補填される金額	差引金額のうち災害関連支出の額		
	円	円	円		

社会保険料控除	国民健康保険料	後期高齢者医療保険料	介護保険料	合計
	144,000円	円	36,000円	240,000円
	国民年金保険料	その他( )	合	計
	円	60,000円	円	円

生命保険料支払金額	新生命保険料	新個人年金保険料	介護医療保険料
	42,000円	円	24,000円
	旧生命保険料	旧個人年金保険料	円
	18,000円	円	円
地震保険料支払金額	地震保険料	旧長期損害保険料	円
	4,800円	円	円

医療費控除	区分	支払った医療費等	保険金などで補填される金額
	22	86,400円	10,000円

※裏面にも記載する欄がございます。※1 別居の扶養親族等がある場合には裏面「5」にも記入してください。  
※2 セルフメディケーション税制による控除を選択される場合には、「区分」欄に1と記入してください。（従来の医療費控除を選択する場合は空白）

## ●「収入に関する事項」

・「無職無収入」「生活保護」「非課税所得」のいずれかに該当する場合は○で囲んで（ ）内に詳細を記入してください。  
無職無収入の例：預貯金、親の援助、夫の被扶養者など  
非課税所得の例：遺族年金、障害年金、雇用保険給付金、児童扶養手当など  
・前年中に課税収入があった場合は、「収入金額等」「所得金額」欄に金額を右詰めで記入し、申告書裏面に内訳を記入してください。

## ●「配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者」

申告者と生計を一にする配偶者（合計所得133万円以下）がいる場合は配偶者の内容を記入してください。  
※申告者の合計所得が1,000万円以下、配偶者の合計所得が58万円以下の場合には配偶者控除の対象（控除対象配偶者）となり、申告者の合計所得が1,000万円以下、生計を一にする配偶者の合計所得が58万円超133万円以下の場合には配偶者特別控除の対象となります。

## ●「扶養控除・特定親族特別控除」

申告者と生計を一にする扶養親族（合計所得58万円以下）がいる場合は「扶養控除・特定親族特別控除」欄に記入してください。  
※「控除額」欄の記入は不要です。  
また、申告者と生計を一にする19歳～22歳（平成15年1月2日～平成19年1月1日生まれで合計所得が123万円以下）の方を控除として申告したい場合は、「扶養控除・特定親族特別控除」欄に記入してください。  
※「控除額」については、申告書裏面の「所得計算・控除一覧表」を確認し、記入してください。  
平成22年1月2日以後生まれの扶養親族については「16歳未満の扶養親族」欄に記入してください。

## ●「医療費控除」「セルフメディケーション税制」

前年中の医療費支払額およびその医療費に対する補てん金額を記入してください。  
セルフメディケーション税制を申告する場合は「区分」に「1」と記入してください。



令和8年度市・道民税申告書の書き方（うら）

●「給与収入の内訳」

給与の源泉徴収票が発行されている方は、記入を省略して源泉徴収票の内容を申告書表面に記入してください。

それ以外の方は、給与明細書を基に内容を記入し、次のとおり申告書表面に金額を記入してください。

- ア. 収入額の合計額を申告書表面の収入金額等「給与」欄に右詰めで記入してください。
- イ. 社保料の合計額を申告書表面の社会保険料控除の「その他」欄に記入してください。
- ウ. 所得税の合計額を申告書表面の「所得税額」欄に右詰めで記入してください。

●「公的年金収入の内訳」

公的年金の源泉徴収票を基に内容を記入してください。

内容を記入した後は、次のとおり申告書表面に記入してください。

- ア. 収入額の合計額を申告書表面の収入金額等「公的年金」欄に右詰めで記入してください。
- イ. 社保料の合計額を申告書表面の社会保険料控除の「その他」欄に記入してください。
- ウ. 所得税の合計額を申告書表面の「所得税額」欄に右詰めで記入してください。

☆記入に関する注意点

- 文中で使用される「前年中」とは令和7年1月1日から12月31日までの期間をいいます。
  - 令和3年度から特別の寡婦・寡夫が「ひとり親」に変更され、「寡婦」「ひとり親」となりました。
- さらに、「申告者本人の合計所得金額が500万円以下であること」が追加され、寡婦とひとり親両方の該当要件に「その人と事実上婚姻関係と同様の事情にあると認められる人がいないこと」が追加されました。

1. 給与収入  
(単位:円)

勤務先	(有)〇〇建設		
電話番号	33-3333		
収入額	社保料	所得税	
1	200,000	5,000	
2	200,000	5,000	
3	200,000	5,000	
4	200,000	5,000	
5	200,000	5,000	
6	200,000	5,000	
7	200,000	5,000	
8	200,000	5,000	
9	200,000	5,000	
10	200,000	5,000	
11	200,000	5,000	
12	200,000	5,000	
計	2,400,000	60,000	

2. 公的年金収入  
(単位:円)

種類・支払者	収入額	社保料	所得税
日本年金機構	500,000	0	5,000
計			

3. その他の所得  
(単位:円)

	営業等	不動産	公的年金以外の雑	その他
所得の内容		賃貸		
収入金額		600,000		
必要経費		450,000		
所得金額		150,000		

4. 事業専従者に関する事項

氏名	生年月日	個人番号	続柄	月数	専従者給与の額
	明・大・昭 平・令	年 月 日			円
	明・大・昭 平・令	年 月 日			円
	明・大・昭 平・令	年 月 日			円
合計額					円

5. 別居の扶養親族等に関する事項 (令和8年1月1日現在)

氏名	個人番号	住所
釧路 鶴子	456789012345	△△市北1条西2丁目3番4号

6. 寄附金に関する事項

寄附の種類	寄附先	寄附金額
ふるさと納税対象の 地方公共団体への寄附 ・北海道共同募金会 ・日本赤十字社北海道支部 ・ふるさと納税対象外の 地方公共団体への寄附	●●市	10,000円
条例で定めた 団体への寄附	北海道 釧路市	円

7. 配当所得に関する事項

種類	所得の生ずる場所	支払確定年月	収入金額	必要経費
		・	円	円
		・	円	円
		・	円	円

8. 事業税に関する事項

非課税所得など 損益通算の特 例適用前の 不動産所得	所得金額	前年中の開廃業 開始・廃止
資産の種類 事業用資 産の譲渡 損失など	損失額、被災損失額(白)	月 □他都府県の 事務所等

9. 所得金額調整控除に関する事項

フリガナ 氏名	種類	生年月日	平・令 年 月	障害の種類・等級	別居の 場合の 住所	個人 番号
------------	----	------	------------	----------	------------------	----------

所得計算・控除一覧表 (令和7年12月31日現在)

◆給与所得の速算表		※扶養親族のうち16歳未満の ※合計所得金額が2,400万円以下		※非課税判定等の対象となります(控除額は発生しません)。 ※合計所得金額に応じて基礎控除額が通減し、2,500万円超で控除対象外となります。	
給与収入金額(A)	所得金額及び計算式(単位:円)	納税者本人の 合計所得金額	900万円以下	500万円超 1千万円以下	950万円超 1千万円以下
0円 ~ 650,999円	0	配偶者 一般	33万円	26万円	11万円
651,000円 ~ 1,899,999円	A - 650,000	控除 老人	38万円	26万円	3万円
1,900,000円 ~ 3,599,999円	A ÷ 4,000 × 2,800 - 80,000	合計所得金額	控除		
3,600,000円 ~ 6,599,999円	A ÷ 4,000 × 3,200 - 440,000	100万円超 100万円以下	33万円	22万円	
6,600,000円 ~ 8,499,999円	A × 90% - 1,100,000	100万円超 100万円以下	31万円	21万円	11万円
8,500,000円 ~	A - 1,950,000				

●「その他の所得の内訳」

前年中に「給与」「公的年金」「配当」以外の所得がある場合は該当する項目に内容を記入してください。

※「営業等」及び「不動産」については、別紙収支内訳書を作成して申告書に添付してください。

●「事業専従者に関する事項」

個人事業を営んでいる方で専従者を雇っている場合は専従者の内容を記入してください。

●「別居の扶養親族に関する事項」

別居している扶養親族がいる場合は扶養親族の内容を記入してください。

※個人特定のために個人番号（マイナンバー）が必要となりますので忘れずに記入してください。

●「寄附金に関する事項」

前年中に行った寄附がある場合は寄附先および寄附金額を記入してください。（振込日時が令和7年中の寄附が対象となります。）

●「事業税に関する事項」

この欄に内容を記入した場合は、事業税の申告を行う必要はありません。

●「所得金額調整控除に関する事項」

所得金額調整控除を申告する場合は対象となる同一生計配偶者または扶養親族の内容を記入してください。

●「配当所得に関する事項」

申告する配当所得がある場合は内容を記入してください。

※個人住民税が特別徴収されず、所得税と復興特別所得税が20.42%で源泉徴収されている上場株式等以外の配当等については申告が必要となりますのでご注意ください。